

(別添様式2)

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
御所市	御所市立葛上中学校

1 基本コンセプト

学校が荒れているとき、地域からは非難の声しか聞こえてこなかった。地域の声を応援の声に変えたい。そのためには地域の方に学校が今何を考え、何をしているかを知ってもらう事が重要である。そこで、地域の方々に学校へ来ていただく事ができないかと考えた。また、学校だけで計画を立てるのではなく、地域の方にも企画立案に協力していただけないかとも考えた。この発想から今につながる取組がスタートした。

2 取組の概要

・キャリア教育

地域に住み、地域に誇りをもつ方で「職業に対しどんな努力をしてきたのか」「自分の夢」をキーワードに1年生でキャリア教育を実施している。生徒の前で話をしてくれる講師の方がおられないかをPTA会長に相談したところ、近隣に住まれている方で、学校が希望する話をしてくれる講師を探して紹介していただいた。年間3回実施したが、すべての講師を紹介してくださった。



ゲストティーチャーによる授業の様子

・ボランティア活動

日頃地域の方々にお世話になっているので、全学年で地域の神社・バス停・通学路などの清掃活動を行った。

・バザー

2年に1回バザーを行い、収益金でICT教育機器を購入させていただいている。また、活動をする中で、教員、保護者、地域の方々とのコミュニケーションを図ることもできた。



地域の神社の清掃活動の様子



バザーの様子

・武道必修化（少林寺拳法）

武道必修化にともない、どの種目を選択するかを悩んでいた時に、学校が荒れたときにお世話になっていた名柄駐在所の警察官が少林寺拳法の6段の許可状を持っておられることがわかった。少林寺拳法を授業で教えていただけないかと相談したところ、快く了承していただいた。今では、授業で指導いただくだけでなく、地域の方への護身術指導なども行っている。



少林寺の授業の様子

・グラウンドゴルフ

地域の婦人部の方々と一緒にグラウンドゴルフを行い生徒と地域の方々のコミュニケーションを図った。この取組は、地域の親睦団体的存在である女性会長に「地域の方々に頻りに学校に来ていただき、生徒たちの様子を知ってほしい。多くの地域の方々に来校していただくことで、生徒たちと地域の方々の関係が深まり、学校が落ち着く効果を期待できる。女性部の活動場所として葛上中学校の施設を積極的に活用してほしい。」ということをお願いしたことから始まった。



今年のグラウンドゴルフでの交流の様子